

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	KID ACADEMY西宮北口校		
○保護者評価実施期間	令和7年 11月 11日 ~ 令和7年 11月 24日		
○保護者評価有効回答数 (対象者数)	32名	(回答者数)	27名
○従業者評価実施期間	令和7年 11月 11日 ~ 令和7年 11月 24日		
○従業者評価有効回答数 (対象者数)	7名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 12月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子様一人一人の課題点や様子の共有ができておらず、一貫性のある支援に繋がっています。保育園や幼稚園との連携が少しずつ深まっているため、その日の様子を見ながら支援の負荷の調整することができています。	毎朝お子様の課題点、興味のあることに対しての共有を日々行い、より良い支援に活かしています。直近の支援を振り返り、効果的であった内容に繰り返し取り組んだり、一人一人の興味に沿ったアプローチができるよう日々準備しております。	取り組んだ活動を保護者に共有することにより、家庭での関わりに活かしていただきたいと思っております。社内研修を通じ、向上心を持って更にスキルアップしていきます。
2	お子様が主体的に取り組める環境を整えており、見守ることで思考力を育むことに配慮しております。	お子様が自身で考え行動できるよう、見守り観察しより良いタイミングで声掛けをするよう心掛けております。昨年1月より自身で選び取る活動を提供しており、自己選択力を高めるような環境を提供しています。整えられた環境の中、子ども達が安心して最後まで取り組める環境を準備しております。	年齢に合わせた教具を充実させており、お子様が関心を持ち自己学習能力を育むことを目指し支援しております。
3	成長を促すための心の安定、安心感を大切にしており、日々一人一人との信頼関係が構築できるよう関わりを考慮している。	送迎時に保育園や幼稚園の先生から、その日の様子を伺い負荷の調整をしております。また送迎車の中での会話を大切にしており、お子様の関心の把握、関係構築ができるよう努めています。その日の様子を見て支援内容に反映させています。	個別、2対1、集団(3名以上)、就学前のカリキュラムを準備しており、1週間単位を自安としてバランスよく組み込むように考慮しております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が国道に面しており、療育室が2階にあります。	必ず来降所時には、指導員がつくようにしていますが、事業所の構造上、療育室にあがる階段があります。	手すりを設置し、もって歩くようお子様に伝えています。扉から出る際は必ずお子様と手を繋ぎ、危険がないよう車内へ誘導しております。
2	身体を思いっきり動かす際に工夫はしていますが、少し狭く感じる場面があります。	お子様の健やかな成長のため、粗大遊びも取り入れておりますが、跳び箱や縄跳びなどを大勢でするスペースの確保は難しい部分もあります。	フープでのケンバやボールキャッチ、バランス遊びなどできる限りの粗大遊びを取り入れ、お子様が楽しんで取り組めるよう工夫しております。
3			